

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966

<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



迎春



鴻の峯展望台から望む日の出(撮影/吉村哲明)

2020年1月1日号 Vol. 78

あいさつ

白石地区にお住まいの皆さん、あけましておめでとうございます。
旧年中は白石地区地域づくり協議会の事業運営に多大なご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年は第2次地域づくり計画の5年目で、最後の年となります。昨年11月に福祉員で活躍されている西川宜宏さんを委員長に指名し、11月8日に第3次計画策定委員会が発足しました。

第2次計画策定時のアンケートと比較検討を行い、この5カ年の課題や問題解決の目標が達成されたかどうか等々、検証を行い、新たな課題を掘り起こしていただけるものと期待しています。

皆様のお手元にアンケートが届きましたら、積極的に参加し、ご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。皆様のご意見が多く寄せられてこそ、課題解決への道に通じるものと確信しております。

白石地区のこと、町内のこと、いろいろな課題を活発に語り合って、より良い一年間を共に過ごしていきましょう。



会長 内山 清輝

白石歴史探訪の会 講演会のお知らせ 長州の西郷又は、維新の十傑：広沢真臣

こやまよしまさ
小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

日時：1月18日(土) 13:30～

場所：白石地域交流センター 講堂

申込：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

参加無料
学生さんも
大歓迎!



白石歴史探訪の会 第3回 史跡巡りウォーク開催

日時：2月1日(土) 9:00～12:00【少雨決行】

集合場所：白石地域交流センター駐車場

探訪ルート：白石地区中心街史跡(具体的ルート検討中)

申込先：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

締切：1月30日(木)

事務職員募集

地域づくり協議会では職員さんを募集しています!

勤務地：山口市本町一丁目1-25 白石地域交流センター内

給与：時給880円(日額6,820円)

勤務日数・時間：週2日～3日(週20時間未満)

8:30～17:15 ※応相談

応募書類：履歴書(自署)・職務経歴書

応募締切：令和2年2月14日(金) 17:15必着

選考等：書類選考のうえ、該当者へ面接日時をご連絡します。

採用予定日：令和2年4月1日(水)

お問合せ：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

担当：桑原、二間 ※受付時間 平日8:30～17:15

ご応募
お待ちしております



チャレンジ健康づくり講座 白石すっきりボディを目指す会開催!!

11月23日(土・祝)に第4回目、12月14日(土)に第5回目のすっきりボディを目指す会を開催しました。



11/23ストレッチ 青木邦男先生



12/14ヨーガ 吉川ふくみ先生

SL「やまぐち」号イベント開催!!

両日ともたくさんの方にお越し頂き、大変盛り上がりました。皆さん、ありがとうございました。



ずっつけ仲良しクラブ



山口県立大学よさこい部
亀美連合秋組



おもてなしひろばテント



かわいい
サンタも♪

第9回

脱隊御屋形を包囲

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧になれます。



脱隊事件から150年

明治2年(1869)、戊辰戦争が終わると、奇兵隊をはじめとする約5千人の兵士は、輝かしい勲功を立て、郷里へと凱旋してきました。

しかし、彼らを待ち受けていたのは厳しい現実でした。当時、山口藩政府の財政状況は、今まで費やした膨大な戦費により逼迫していました。そこで藩政府は、兵制改革に着手します。それは、兵士の中から約2千人を精選し常備軍を編成。残りを解散させるというものでした。

命を賭して国事に尽くしたにもかかわらず、その用が済めばあっさりと切り捨てられた兵士たち。その半数は農家出身の次男、三男といった人たちでした。彼らは帰郷したところで耕す田畑もなければ、生活の保障もありません。

この改革に、精選から漏れた兵士らは憤慨します。そこで彼らは、それぞれの隊を脱すると、宮市(防府市)に集結。やがてその数は2千人に膨れ上がります。中には常備軍に編成されたにもかかわらず、脱隊兵側に加わった人たちもいました。

武装し、戦闘準備を整えた脱隊兵たちは、藩政府に対し、諸隊幹部の不正会計に対する弾劾や、賞典、給与等に対する要求を記した嘆願書を突き付けます。そして、翌明治3年(1870)1月24日。彼らは要求を貫くため、山口藩庁を包囲したのでした。

この状況を聞きつけ、急ぎよ帰国した木戸孝允は、井上馨や杉孫七郎らとともに武力討伐を決意。同年2月8

日夜半、脱隊兵と、豊浦、徳山、岩国藩を主とした常備軍との間で戦闘が始まりました。かつて一緒に戦った仲間が、敵同士となったのです。

この時、勝坂(防府市下右田)や柳井田(山口市小郡下郷)などでは激戦が繰り広げられました。

百戦錬磨の脱隊兵は、必死の抵抗を見せますが、次第に追いつめられ、やがて鎮圧されます。その後、首謀者は捕えられ厳しい処分が下されました。こうして、藩内各地においては130余人が処刑されたのでした。

時は過ぎ、明治26年(1893)4月17日。現在の山口市下小鯖柵の地に、有志により「脱隊諸士招魂碑」が建てられました。そこには、元奇兵隊士の長三洲が撰し、自ら書いた碑文が刻まれています。

「死は或いは太山たいざんよりも重く、或いは鴻毛こうもうより軽きも、死は一いつなり。その趣おもむくところは異なるいへどと雖も、その悲しむべきは同じ—」

時代の夜明けに向かい各地を転戦。凱旋後は郷里でかつての仲間と戦い、その命を散らし、あるいは刑場の露と消えていった脱隊兵たち。明治維新の輝かしい栄光の陰には、こうした多くの犠牲があったのでした。



脱隊兵によって包囲された山口藩庁跡(山口市滝町)

白石歴史探訪の会 史跡巡りウォークを開催しました

12月1日(日)に史跡巡りをしました。歩いてみると意外な発見があり、白石の良さを再認識しました。



白石歴史探訪の会 講演会を開催しました

初代山口県令中野橋一 ~旧幕臣 波瀾の生涯~

12月14日(土)、まつまよりよし松前了嗣氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。



たくさんのご参加ありがとうございます

まだあります!

広報誌連載コラム

「維新の策源地、山口」を歩いてみよういね!

白石地区在住の皆様へ1世帯1冊

先着300名限り無料進呈します。ご希望の方は白石地域交流センターに直接お越し下さい。



白石小学校1年生と昔あそびで交流会!

12月12日(木)、1年生と地区の高齢者41名が昔あそびで交流しました。今年は新たにけん玉が加わり名人にコツを教えてもらっていました。たくさんの元気をもらい楽しい交流会となりました。ご参加頂いた名人の皆様ありがとうございました。来年もご参加をお待ちしています。



メンコ対決!

初!けん玉